

## 第9回生活科学系コンソーシアム総会 議事録

日時：平成28年5月17日（火）17：00～18：20

場所：日本学術会議 6階 6-C会議室（1）（2）（3）

出席者：（敬称略）

コンソーシアム構成学会より計25名

国際服飾学会	山村明子
日本衣服学会	阿部栄子
公益社団法人日本栄養・食糧学会	鈴木恵美子
一般社団法人日本家政学会	石井克枝、杉山智美
日本家庭科教育学会	伊藤葉子、志村結美
公益社団法人日本食品衛生学会	堀江正一
日本食生活学会	和田淑子
一般社団法人日本調理科学会	大越ひろ
服飾文化学会	岡田宣世
一般社団法人日本繊維製品消費科学会	大矢 勝、小柴朋子
生活経済学会	米山高生、上村協子
一般社団法人日本保育学会	大豆生田啓友、守隨 香
特定非営利活動法人日本栄養改善学会	武見ゆかり、川久保清
公益社団法人日本食品科学工学会	飯島陽子
日本健康医学会	舘 博
一般社団法人日本健康心理学会	山蔦圭輔
公益社団法人子ども環境学会	松本直司、定行まり子
日本健康科学学会	中村順子

日本学術会議 健康・生活科学委員会、家政学分科会委員

小川宣子、塚原典子、渋川祥子、多屋淑子、都築和代、工藤由貴子、倉持清美、片山倫子

欠席者：構成学会

日本消費者教育学会

日本学術会議 健康・生活科学委員会、家政学分科会委員

香西みどり、薩本弥生、沖田富美子、藤原葉子、本田由紀、永富良一

資料

1. 出席名簿
2. 生活科学系コンソーシアム第17回会議議事録(案)
3. 平成27年度活動報告案
4. 平成27年度決算報告案
5. 平成28年度活動計画案
6. 平成28年度予算計画案
7. 構成学会の会長及び連絡係の氏名および連絡先一覧

はじめに（小川）

科学研究費申請審査の改革に対して、各構成学会からも多くのパブリック・コメントを出してほしいという要請が述べられた。その関係資料として、本日の配布資料として科学研究助成事業（科研費）審査システム改革 2018 を用意しているのので、参考にさせていただきたい。

議題・報告：

1. 生活科学系コンソーシアム第 18 回会議議事録案の承認（小川）

第 18 回会議の議事録案について説明がなされ、承認された。

2. 新入会員の承認

日本健康医学会、一般社団法人日本健康心理学会、公益社団法人こども環境学会、日本健康科学会の 4 学会の入会が承認された。

次に、新入学会の代表者からご挨拶があり、小川会長から、今後は積極的なご提案やご意見を賜りたいというお願いが述べられた。

3. 平成 27 年度活動報告（阿部）

資料 3 をもとに H27 年度の活動報告の説明が行われ、第 4 回シンポジウムと第 7 回博論発表会では、熱心な討論と意見交換が行われたこと、後援名義使用は日本消費者教育学会第 35 回全国大会であったことが報告された。

4. 平成 27 年度決算報告（小川）（監査：渋谷）

資料 4 をもとに H27 年度の決算案の説明がなされた。特に、HP 関連費の決算が予算と異なっている理由が説明された。従来は HP の更新作業を有償で業者に依頼していたが、今回から自分達で更新を行う方式に変更した。そのための初期費用として、H27 年度は、新たな HP の新規作成の費用が発生したことが報告された。また、次年度繰越金が 227,989 円であることから、講師謝金やイベントのお礼等を出すことができない状況であることも報告された。

次に、渋谷委員から監査報告の説明がなされた。平成 27 年度の業務執行状況、収支計算書、証拠書類について監査した結果、正確かつ妥当であることが認められることが報告された。

以上の決算報告案の説明ならびに監査報告により、平成 27 年度決算報告が承認された。

（会計監査報告書中、H27 年度と書くべきところを H26 年度と記載されているとの指摘があり、修正したものを再送することで対応する。）

5. 平成 28 年度活動計画案（小川）

資料 5 をもとに以下の説明がなされ承認された。

（1）会議

今後のコンソーシアム会議の開催予定が示された。

（平成 28 年 9 月 26 日、12 月 22 日、平成 29 年 3 月 22 日）

（2）シンポジウム・交流会の開催

日時：シンポジウム平成 28 年 12 月 22 日（木）13：30～17：30、交流会 17：40～19：10

場所：文化学園大学

登壇者：片山倫子氏（東京家政大学名誉教授、家政学分科会委員）、

本田由紀氏（東京大学、学術会議会員、家政学分科会委員）

テーマ：未定

内容として片山委員には家政学分科会で会員として活動された経験を踏まえ、本田委員には教育学の立場から家政学分科会に関わってこられたことから、家政学および家庭科教育の在り方や課題についてお話しいただくことを提案し、承認された。

運営委員：服飾文化学会、日本食生活学会

(3) 第8回生活科学系博士課程論文発表会

日時：平成29年3月22日

場所：日本女子大学

担当：塚原典子・家政学分科会委員、多屋淑子・家政学分科会委員

運営委員：生活経済学会、公益社団法人日本食品衛生学会

6. 平成28年度予算案（小川）

資料6をもとにH28年度予算案が説明され、承認された。

説明に先立ち、配布資料の訂正がなされた。

訂正部分は下線部である。

・支出の部 誤) 1の(2)その他→ 正) 1の(3)その他

・摘要部 誤) 2のポスター等郵送費 ②ポスター輸送費 → 正) ②ポスター郵送費

次に、H28年度予算案はH27年度の決算を参考にして作成したことが述べられた。

さらに、H28年度予算の次年度繰越金は239,286円であり、H27年度の繰越金は227,989円であり、その差額として約1万円がプラスとなった。これは、新しく4学会に入会いただいた結果であるが、まだ講師謝金等を支払う余裕がない。そこで、今後も引き続き口数の検討をお願いしたいことが述べられた。

7. その他

なし

確認事項・報告：

(1) 構成学会の会長及び連絡系の氏名および連絡先（阿部）

構成学会の会長及び連絡系の氏名および連絡先は、本日の配布資料「生活科学系コンソーシアム」の名簿をご確認いただき、変更や修正のある場合は、生活科学系コンソーシアムのHPのメールアドレスにアクセスいただき、そこから訂正をお願いしたい。

(2) 平成28年度会費（口数）について（小川）

会費納入の流れについて以下のように説明された。

- ① 平成28年度会費の口数をご確認いただき、各構成学会事務連絡担当者から会計担当の薩本委員までメールでご連絡いただく。（締め切りは5月30日）

連絡先：会計係（薩本弥生）[satumoto@ynu.ac.jp](mailto:satumoto@ynu.ac.jp)

- ② 会計担当の薩本委員から各学会宛に平成28年度の請求書を郵送する。
- ③ 構成学会から会費を振り込んでいただく。（締め切りは9月30日）
- ④ 入金確認後に領収書を郵送する。

(3) 構成学会の平成28年度行事予定について（阿部）

構成学会の平成28年度行事予定を阿部委員までご連絡いただきたい。6月早々に生活科学系コンソーシアムのHPにUPする予定である。

(4) 生活科学系コンソーシアムによる共催・後援に関する申し合わせ（塚原）

共催・後援に関しては、生活科学系コンソーシアムの HP にフォーマットが掲載されているので、それにご記入の上、HP に指定のメールアドレスまで申請をお願いしたい。

なお、構成学会の場合は、審議の必要は無く承認されるが、その他の場合は、メールによる持ち回り審議を行い、承認されることとなる。

生活科学系コンソーシアムの名称を広報するためにも、共催や後援として積極的にご活用いただきたい。

(5) その他

- ・各構成学会の出席者全員から、活動の紹介と生活科学系コンソーシアムへの期待が述べられた。
- ・小川会長から、今後も引き続き構成学会から積極的なご意見を賜り生活科学系コンソーシアムとして大きなプロジェクトの研究提案ができるように活発な活動へと繋げていきたいと述べられた。

以上